

2014 年度支援報告

1. 定期(定額)支援

(1) 2013 年以前からの支援校

サルム・ジャネ小学校	220,000Fcfa	51,000 円
サルム・ジャネ中学校	500,000Fcfa	116,000 円
サーバシ・チャム小学校	220,000Fcfa	51,000 円
ンジャゴ小学校	220,000Fcfa	51,000 円
クール・マジヤベル小学校	220,000Fcfa	51,000 円
ンジャウ・マリック小学校	220,000Fcfa	51,000 円
サーバシ・チャムアラブ学校	130,000Fcfa	30,500 円
障がい児を支援する教師の会	220,000Fcfa	51,000 円

↓ 障がい児を支援する教師の会の学用品授与式。毎年、パオバブの会よりの支援金で、学用品を贈っています。



(2) 新規支援校

バンブガール・マサンバ小学校	220,000Fcfa	51,000 円
ンガディ・ナウデ小学校	220,000Fcfa	51,000 円
ンガディ・オルディ小学校	220,000Fcfa	51,000 円
ユネスコクラブ (聾唖学校)	130,000Fcfa	30,500 円

*** 新規支援校について ***

① バンブガール・マサンバ小学校

ディウフ会長のお祖父さん（ディウフ会長はこのお祖父さんの名前をもらいました）が拓いた村（ジョソング村）に、2005年にできた小学校。

2012-2013年度現在の生徒数は53（男子24、女子29 // 2年生26、3年生17、5年生10）。教員数3。

まだまだ小さな学校で、囲いもトイレも食堂もなく、ベンチ付き長机も不足しています。

が、2012年6月に行われた小学校課程修了試験と中学校入学試験の合格率はどちらも95%と、大変優秀な成績を残しています。

② ンガディ・ナウデ小学校

(株) ファンケルさんが塩をフェアトレードしているンガディ・ナウデ村にある小学校。

2012-2013 年度現在、生徒数 312 (男子 153、女子 159)、教員数 13。

ベンチ付き長机以外の設備は、比較的、整っています。

また、小学校課程修了試験、中学校入学試験ともに、大変優秀な成績を残しています。

③ ンガディ・オルディ小学校

同じく、ンガディ・ナウデ村にある小学校。生徒数 156 (男子 77、女子 79)、教員数 7。

④ ユネスコクラブ (聾啞学校)

クール・マジャベル村にある、私立の聾啞学校。2013 年のセネガル訪問時に紹介され、訪問しました。

もともとは、ユネスコの支援でできた成人のための識字学校でしたが、現在は、セネガル国内でも数少ない、聴覚障がい児の学校・支援センターとして運営されています。

2012-2013 年度現在、生徒数 18 (男子 14、女子 4)。

教員数 2。社会から見捨てられがちな、障がいのある子どもたちの未来を拓くために、ほとんど無給で奮闘しています。その他、ボランティアのアシスタントが 17 (男性 7、女性 10)。

月曜日から金曜日までの週 5 日、9:00 から 13:00、フランス語手話、算数、図工、書き取り、問題集などの授業が行われています。

↓ 学校風景

↓ 校長先生の説明を聞くディウフ会長等

↓ 生徒たち



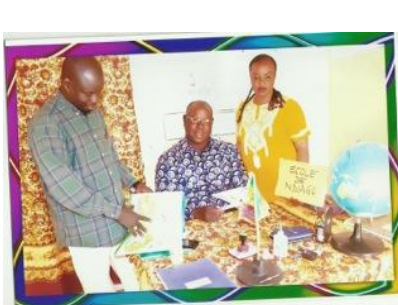
2. 定期支援外 (施設整備)

(1) 2013 年度に建物が完成したンジャゴ小学校図書館へ、本代 485,000Fcfa と本の運賃 15,000Fcfa、計 500,000Fcfa (114,000 円) を送りました。

↓ 購入した本を紹介する校長先生 (中央) 等

↓ 本を見る子どもたち

↓ 図書館の中



(2) トイレとベンチ付き長机の支援

- ① バンブーガール・マサンバ小学校に、トイレ 3 基とベンチ付き長机 20 個を贈りました。
- ② ンゴディバ・フランコアラブ学校に、トイレ 3 基とベンチ付き長机 40 個を贈りました。

↓ ンゴディバ・フランコアラブ学校に、完成したベンチ付き長机を運ぶ。



*** ンゴディバ・フランコアラブ学校について ***

人口の 95%がイスラム教徒というセネガルには、公用語であるフランス語で授業を行う学校 (école française) とは別に、イスラム系学校があります。イスラム系学校とは、コーランとアラブ語の読み書きを中心に教える学校で、ダーラ (コーラン学校) と呼ばれる小さなものから、アラブ学校 (école arabe) と呼ばれる比較的大きなものまで規模もさまざまです。また、学校によっては、算数、理科、社会など一般教科も教えています。2013 年から支援しているサーバシ・チャムアラブ学校もそのひとつです。

さらに、近年の社会状況に応じて、アラブ語の他にフランス語も教え、一般教科もより幅広く教える学校、フランコアラブ学校 (école franco-arabe) が作られるようになりました。フランコアラブ学校には公立・私立があり、また、小学校・中学校・高等学校課程まであります。それぞれの課程の卒業後は、école française に進学することもあれば、アラブ諸国の大学に留学する場合があります。

ンゴディバ・フランコアラブ学校は、ディウフ会長の知人一家がお祖父さんの代から運営してきた歴史あるアラブ学校が、フランコアラブ学校に発展したものです。今のところ、小学校課程のみですが、約 200 人の生徒が通っています。

2013 年のセネガル訪問時に紹介され、ディウフ会長が視察しました。

↓ ンゴディバ・フランコアラブ学校の校長 (右) と
バオバブの会現地代理人のジム・チャムさん



↓ ンゴディバ・フランコアラブ学校の
新しい校舎

